



舞洲プロジェクト

～学生スポーツボランティア～

経済学部 1回 大平航暉

～きっかけと連携～

大阪市(と共同でヒューマンプランニング株式会社、オリックス野球クラブ株式会社、大阪サッカークラブ株式会社)が行う舞洲スポーツ振興事業のひとつである人材育成事業で生まれたもの。

4大学(大阪市立大学、大阪経済大学、大阪成蹊大学、大阪体育大学)の学生が「舞洲プロジェクトを推進させるため舞洲で自ら活動を企画し、実行できるボランティアネットワークを構築する」という目的の下集まり、月に1度のペースで話し合いを重ねてきた。主に10月に開催されたミズノ陸上教室でのボランティア企画、自由企画(舞洲上陸作戦)の2つを中心に話し合いを進めている。



「大阪市民のスポーツと健康に関する実態調査⁷」

(単位: %)

	平成 19 年度	平成 24 年度
週に1回以上	45.7	36.6
月に1～3回	17.5	22.2
年に数回、または全くしない	36.5	40.0

(資料)「大阪市民のスポーツと健康に関する実態調査」(平成19・24年度)



～ミズノ陸上教室でのボランティア企画～

スポーツボランティアとして、ただ講師の方のサポートをするだけでなく、どのようにしたらさらに陸上教室を盛り上げられるかを話し合い、各種企画を実施した。

取り組み

- ① 講師のサポート
- ② 「本物の陸上競技器具を触ってみよう」企画
- ③ 記念撮影コーナー開設
- ④ SNSでのほぼリアルタイムでの情報発信



記念撮影コーナーで表彰台とメダルを用意



やり投げの重さを体感

事業全体	舞洲プロジェクト		
	A班	B班	C班
8:00	スタッフ集合入り	スタッフ集合入り	スタッフ集合入り
8:15		C班、B班の手拭い	表彰台、撮影準備
8:30	サブリーダー集合入り		陸上市民準備
9:00	受付開始 小学生男女180名	写真で記録、SNS 15:00 実行 委員会 「陸上体験部 設立」記者発表 16:40～ 「マラソン ・スタール」	陸上体験コーナー 動画撮影
9:30	スタール開始 レッスンの時間 8:40～11:15 マラソン レッスンの書き上げ まで15分		
10:00			
10:30			
11:00		11:00 円舞シンパースタール	
11:15	記念撮影 対面コーナー30分 ・心かんたん大会 10分・記念撮影	写真と動画記録、 SNS	円舞(補助)
11:30		写真で記録、SNS 記者発表コーナー ・記念撮影 記者発表	16:00頃の補助
12:00	閉会式 アゲアゲ応援歌 記念撮影	表彰台準備	
12:30	終了	インクロー	

当日のスケジュール



タイム測定会

Facebook

投稿: 12回
写真: 25枚
動画: 9本

Twitter

投稿: 8回
写真: 23枚
動画: 1本

～舞洲上陸作戦～

3つのプロスポーツ球団と、様々な施設がそろうたスポーツアイランドである舞洲の認知度向上と、実際に舞洲に人を呼び込むための企画を考えている。また舞洲には人がほとんど住んでおらず、夜間とても暗い場所である。そこを活かし暗く広い場所だからこそできる企画も考えている。



I 舞洲サマーキャンプ(仮)

日時: 2018年7月14、15日開催予定

場所: 舞洲の施設(府民共済 SUPER アリーナ、舞洲運動広場運動場、ホテル・ロジック舞洲)

対象者: 大阪市内に住む小学生約60名

目的: 1泊2日の中で3つの競技を体験し、自分の適性を再発見できるチャンスをつくる。ここ最近屋内での活動が多い子供達に屋外に出る機会を設け、スポーツの楽しさを感じてもらい、さらにスポーツをするにあたって大切な事を学べるようにする。

内容: オリックス、セレッソ、エヴェッサの方々に実際に野球、サッカー、バスケットボールの指導をしていただく。また食事にも拘り、スポーツをする際に気をつける栄養のことを学べる機会を設ける予定。森ノ宮医療大学さんに協力して頂き、スポーツケアのことも学べる、スポーツ関連の内容盛りだくさんのキャンプ。

告知予定: 4月上旬



夜の舞洲

II ナイトウォーク

日時: 2018年7月14日 夜

場所: 舞洲

対象者: キャンプ参加の小学生60名+一般200~300名

内容: 参加者に何かしらの光るものを身につけてもらい、夜の舞洲を歩いてもらう。ただ歩くだけではなく、クイズやミッション形式を用意し、楽しみながら参加してもらえるような企画をする予定。また参加者には参加賞を予定している。

告知予定: 4月上旬